

- 今回提示されている指標の中には、「優れている点や改善すべき点を把握する」ための指標として馴染まないものも含まれていると思われる。例えば「障害者手帳交付数」や「精神障害者通院医療交費負担承認数」については、それぞれの地域において、人口1万人の中にどれだけの対象者がいるのかの前提条件が異なることが考えられる中で、単に人口割合から設定する指標では無理があるのではないか。（都道府県の特徴を把握する数値としては有用である。）また、「障害者手帳交付数」や「精神障害者通院医療費公費負担承認数」については提示された指標からみてどうあるべきなのか（全国平均を超えるのがいいのか、超えないのがいいのか、平均値がいいのか）の判断が困難であると思われるが、これらを指標とするのであれば、考え方を明確にしておく必要があるのではないか。
- 示されている指標と他の目標値との関連性が不明確である。国が示す社会復帰施設の数値目標との関連性はどうか。
- 全国調査についての頻度はどのくらいなのか。状況は日々変化するものであり、全国平均を100として優劣を検討するには常に最新の情報が必要である。（できるだけ正確な検討を行う為には、毎年指標を見直す必要があると思われるが、何年毎に指標の見直しを行うのか。）
- 福祉サービスが充実していくなかで、ホームヘルプやグループホームなどの居宅支援事業や、医療のサービス（デイケア、訪問看護）を含む各施設、サービスの利用者数（1年間の延または、1ヶ月の1施設平均のような形で）も今後指標となりうるのではないのでしょうか。

## 各指標について

<b>1. 外来指標 (6 指標)</b>	全国中央値
● 障害者手帳交付数 (人口 1 万人あたり) <sup>1)</sup>	18.2 人
● 精神障害者通院医療費公費負担承認数 (人口 1 万人あたり) <sup>1)</sup>	36.5 人
● 精神及び行動の障害者数 (人口 1 万人あたり) <sup>2,3)</sup>	116.5 人
● 統合失調症患者数 (人口 1 万人あたり) <sup>2,3)</sup>	35.8 人
● 気分障害患者数 (人口 1 万人あたり) <sup>2,3)</sup>	32.4 人
● デイケア実人数 (人口 1 万人あたり) <sup>4)</sup>	4.2 人
<b>2. 入院指標 (12 指標)</b>	全国中央値
● 精神病床数 (人口 1 万人あたり) <sup>4)</sup>	30.3 床
● 継続在院期間 5 年以上の割合 <sup>4)</sup>	41.4 %
● 退院率 (100 人が 1 年間で退院する割合) <sup>3)</sup>	86.0 %
● 50%退院日数 <sup>4)</sup>	63.7 日
● 退院後 90 日以内の再入院率 <sup>5)</sup>	15.6 %
● 1 年以内の社会復帰率 <sup>4)</sup>	73.8 %
● 1 年後残留率 <sup>4)</sup>	14.1 %
● 在院患者数 (人口 1 万人あたり) <sup>4)</sup>	28.2 人
● 非任意入院患者数 (人口 1 万人あたり) <sup>4)</sup>	10.0 人
● 統合失調症患者数 (人口 1 万人あたり) <sup>4)</sup>	18.1 人
● 気分障害患者数 (人口 1 万人あたり) <sup>4)</sup>	1.82 人
● 痴呆患者数 (人口 1 万人あたり) <sup>4)</sup>	4.44 人
<b>3. 社会復帰指標 (6 指標)</b>	全国中央値
● 生活訓練施設 (人口 100 万人あたり) <sup>6)</sup>	2.25 ヶ所
● 福祉ホーム A 型 (人口 100 万人あたり) <sup>6)</sup>	1.04 ヶ所
● 福祉ホーム B 型 (人口 100 万人あたり) <sup>6)</sup>	0.29 ヶ所
● 地域生活支援センター (人口 100 万人あたり) <sup>6)</sup>	3.94 ヶ所
● 通所授産施設 (人口 100 万人あたり) <sup>6)</sup>	1.98 ヶ所
● 福祉工場 (人口 100 万人あたり) <sup>6)</sup>	0 ヶ所
<b>4. 地域・行政関連指標 (8 指標)</b>	全国中央値
● 精神保健被訪問指導延べ人数 (人口 1 万人あたり) <sup>7)</sup>	16.6 件
● 精神保健被相談延べ数 (人口 1 万人あたり) <sup>7)</sup>	98.1 件
● 精神医療審査会 (1000 非任意入院あたりの審査頻度) <sup>8)</sup>	5.52 件
● グループホーム事業実施市町村割合 <sup>9)</sup>	40.5 %
● ホームヘルプ事業実施市町村割合 <sup>9)</sup>	59.7 %
● ショートステイ事業実施市町村割合 <sup>9)</sup>	20.3 %
● 精神衛生費 (都道府県民 1 人あたり) <sup>10)</sup>	965.6 円
● 国民医療費 (入院) <sup>11)</sup>	204.0 億円
● 国民医療費 (入院外) <sup>11)</sup>	59.4 億円
<b>5. その他の指標 (2 指標)</b>	全国中央値
● 自殺者数 (人口 1 万人あたり) <sup>12)</sup>	2.33 人
● 生活保護医療扶助の入院に依存する割合 <sup>13)</sup>	40.7 %

## 6. 出典

1. 厚生労働省大臣官房統計情報部編. 平成 13 年度衛生行政報告例、2002.
2. 厚生労働省大臣官房統計情報部編. 平成 11 年患者調査（全国編）上巻、2001.
3. 藤田利治. 患者調査に基づく精神疾患の保健統計指標の年次推移（疫学関連指標の開発）. 平成 14 年度厚生労働科学研究報告書（岩崎榮主任研究者：精神保健サービスの評価とモニタリングに関する研究）、2003.
4. 厚生労働省社会・援護局障害保健福祉部精神保健福祉課、国立精神・神経センター精神保健研究所. 精神保健福祉資料（平成 13 年度 6 月 30 日調査の概要）、2003.
5. 伊藤弘人、馬屋原健. 統合失調症退院患者の再入院に関する分析（精神科入院医療関連指標の開発）. 平成 14 年度厚生労働科学研究報告書（岩崎榮主任研究者：精神保健サービスの評価とモニタリングに関する研究）、2003.
6. 精神保健福祉課調（平成 15 年 4 月 1 日現在の状況）
7. 厚生労働省大臣官房統計情報部編. 平成 13 年地域保健・老人保健事業報告（地域保健編）、2003.
8. 山崎敏雄. 「人権擁護のための精神医療審査会の活性化に関する研究」平成 13 年度厚労科学研究報告書、2002.
9. 精神保健福祉課調（平成 15 年 9 月 30 日現在の状況）
10. 朝日新聞社. 民力 2003、朝日新聞社、2003.
11. 厚生労働省大臣官房統計情報部編. 平成 13 年度国民医療費、2003.
12. 厚生労働省大臣官房統計情報部編. 平成 13 年人口動態統計、2003.
13. 厚生労働省大臣官房統計情報部編. 平成 14 年度社会福祉行政業務報告（福祉行政報告例）、2003.
14. 厚生統計協会編. 国民衛生の動向（平成 13 年 10 月 1 日現在推計人口）、2002.
15. 市町村自治研究会編. 平成 15 年版全国市町村要覧（平成 15 年 5 月 1 日現在の市町村数）、2003.
16. 市町村自治研究会編. 平成 15 年版全国市町村要覧（平成 14 年 10 月 1 日現在の全国都道府県市区町村別面積調）、2003.

# 北海道



人口 5,679千人  
 面積 83,453.57 km<sup>2</sup>  
 市町村数 212

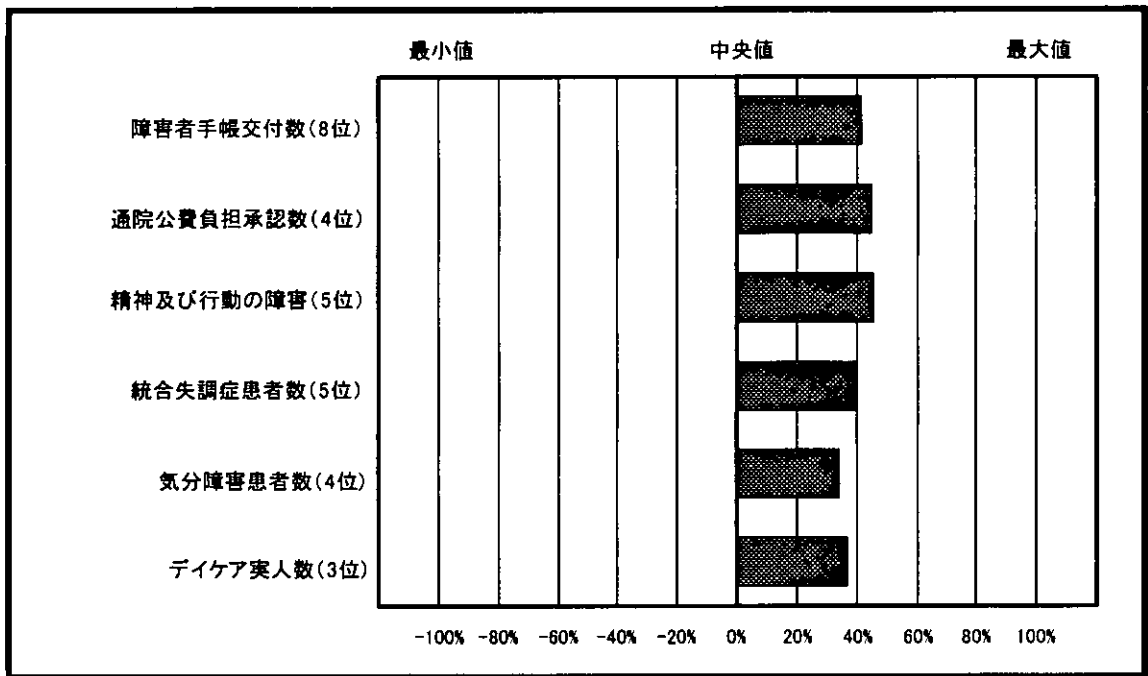
●上位指標（1位～3位）

- 外来指標 デイケア実人数（3位）
- 入院・在院指標 なし
- 社会復帰指標 なし
- 地域・行政関連指標 なし
- その他の指標 なし

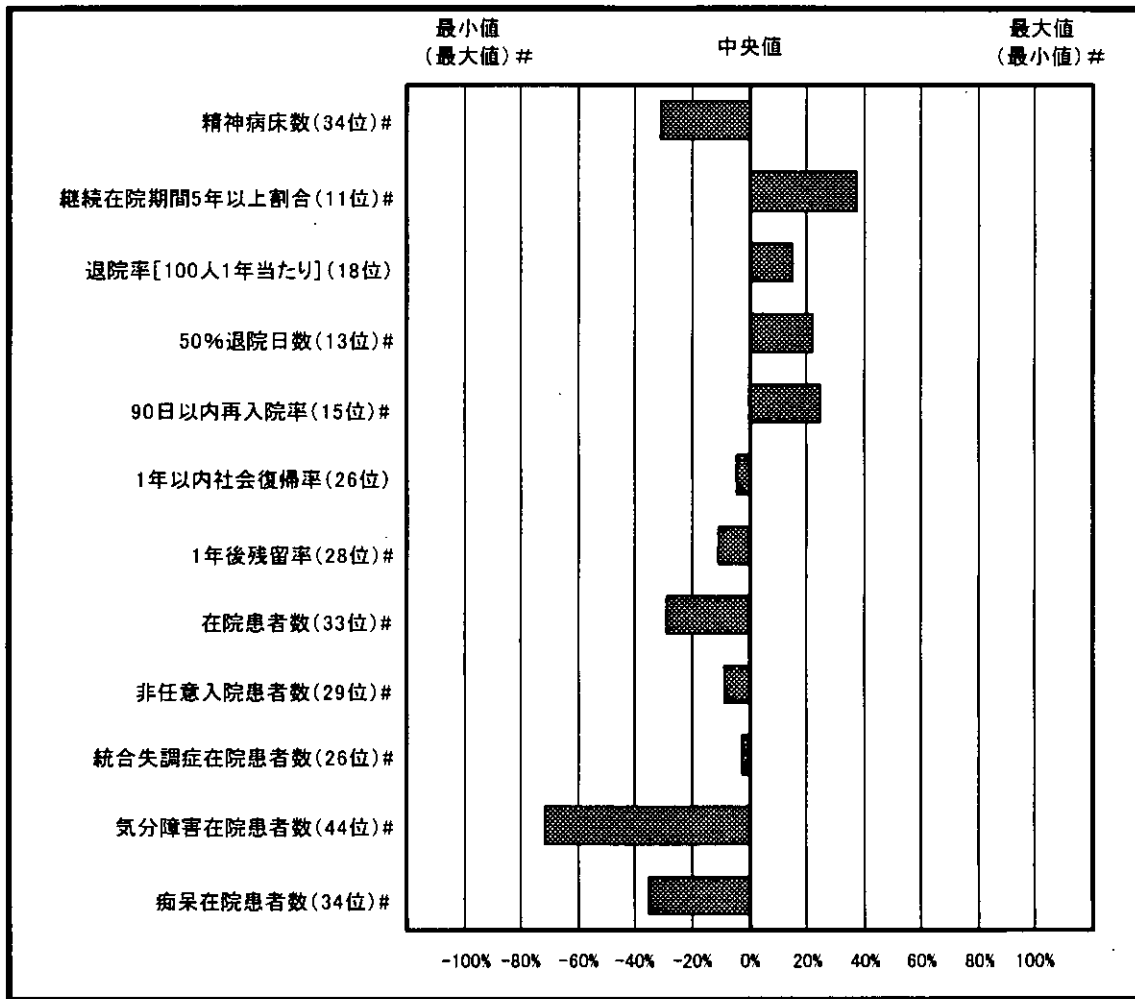
●下位指標（45位～47位）

- 外来指標 なし
- 入院・在院指標 なし
- 社会復帰指標 なし
- 地域・行政関連指標 グループホーム事業実施市町村割合（47位）
- その他の指標 なし

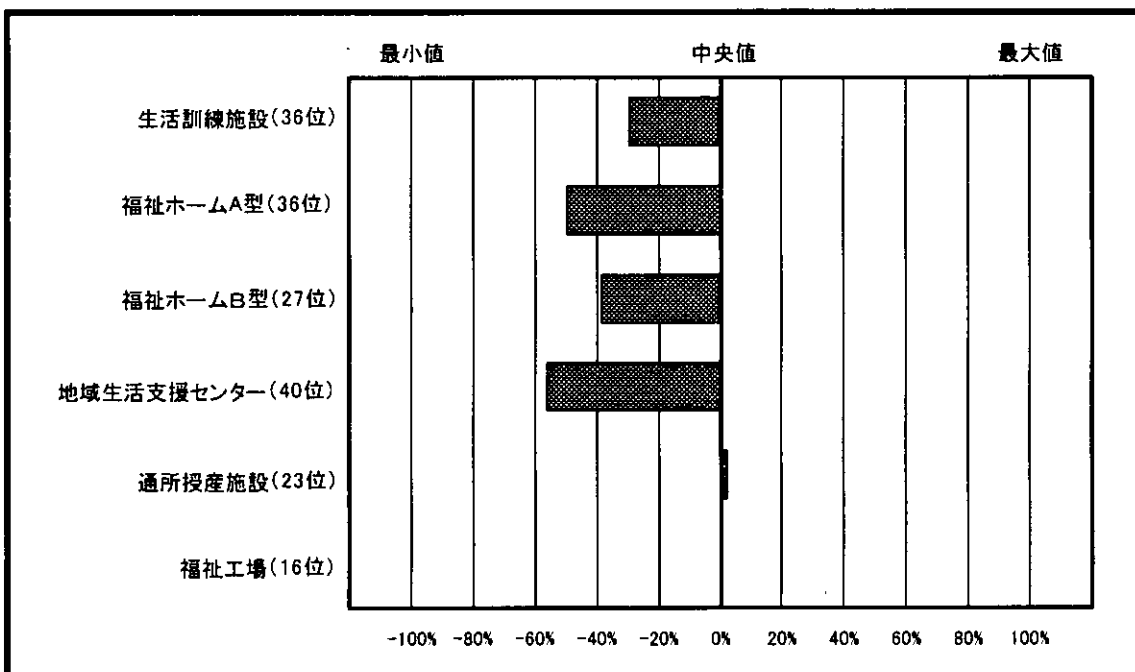
## 外来指標



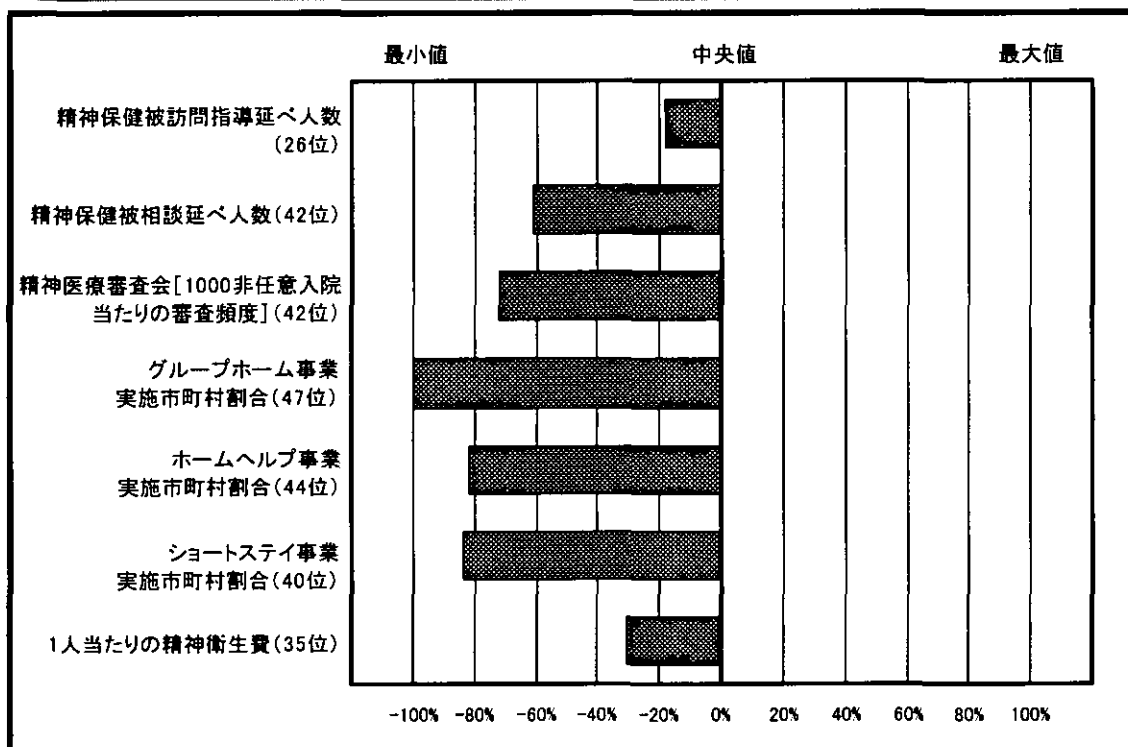
## 入院・在院指標



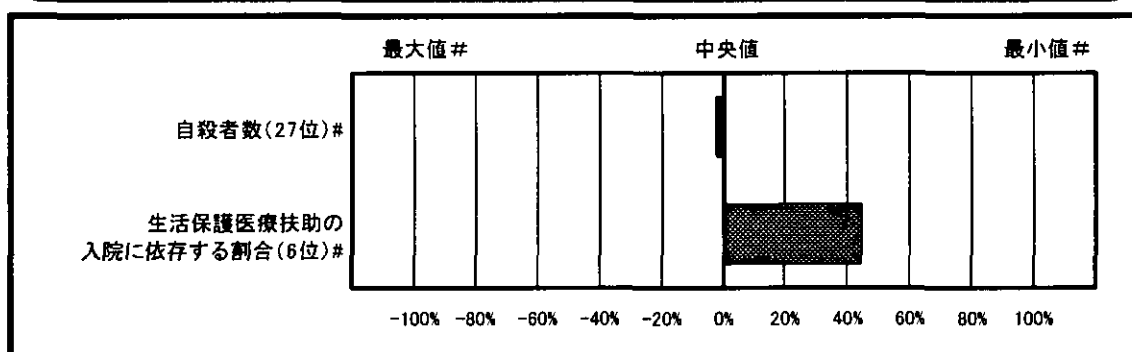
## 社会復帰指標



## 地域・行政関連指標



## その他の指標



# : 中央値より値が少ない方がプラスになっている

## 精神保健医療福祉の現況

指標名	項目	北海道	全国中央値	
外来指標	精神障害者手帳交付数(対万人)	21.3	18.2	
	精神障害者通院医療費公費負担承認数(対万人)	56.3	36.5	
	デイケア実人数(対万人)	5.1	4.2	
入院・在院指標	精神病床数(対万人)	38.5	30.3	
	継続在院期間5年以上の割合(%)	37.5	41.4	
	退院率〔100人1年当たり〕(人)	94.0	86.0	
	50%退院日数(日)	58.7	63.7	
	退院後90日以内の再入院率(%)	14.1	15.6	
	1年以内の社会復帰率(%)	73.3	73.8	
	1年後残留率(%)	15.1	14.1	
	在院患者数(対万人)	35.8	28.2	
	非任意入院患者数(対万人)	10.4	10.0	
	統合失調症在院患者数(対万人)	18.3	18.1	
	気分障害在院患者数(対万人)	3.06	1.82	
	痴呆在院患者数(対万人)	6.79	4.44	
社会復帰指標	生活訓練施設数(対100万人)	1.58	2.25	
	福祉ホームA型施設数(対100万人)	0.53	1.04	
	福祉ホームB型施設数(対100万人)	0.18	0.29	
	地域生活支援センター施設数(対100万人)	2.29	3.94	
	通所授産施設数(対100万人)	2.11	1.98	
	福祉工場数(対100万人)	0	0	
地域・行政 関連指標	精神保健被訪問指導延べ人数(対万人)	14.4	16.6	
	精神保健被相談延べ人数(対万人)	52.0	98.1	
	精神医療審査会(1000非任意入院当たりの審査頻度)	2.62	5.52	
	グループホーム事業実施市町村割合(%)	7.5	40.5	
	ホームヘルプ事業実施市町村割合(%)	29.7	59.7	
	ショートステイ事業実施市町村割合(%)	3.3	20.3	
	精神衛生費	地方財政歳出総額(百万円)	3,203,443	843,721
		精神衛生費(百万円)	4,912	1,962
		精神衛生費割合(%)	0.14	0.20
		1人当たり(円)	786.2	965.6
国民医療費 (精神及び 行動の障害)	入院(億円)	804.7	204.0	
	入院外(億円)	281.0	59.4	
その他の指標	自殺者数(対万人)	2.36	2.33	
	生活保護医療扶助の入院に依存する割合(%)	31.1	40.7	

# 青森県



人口 1,474千人  
 面積 9,606.59 km<sup>2</sup>  
 市町村数 67

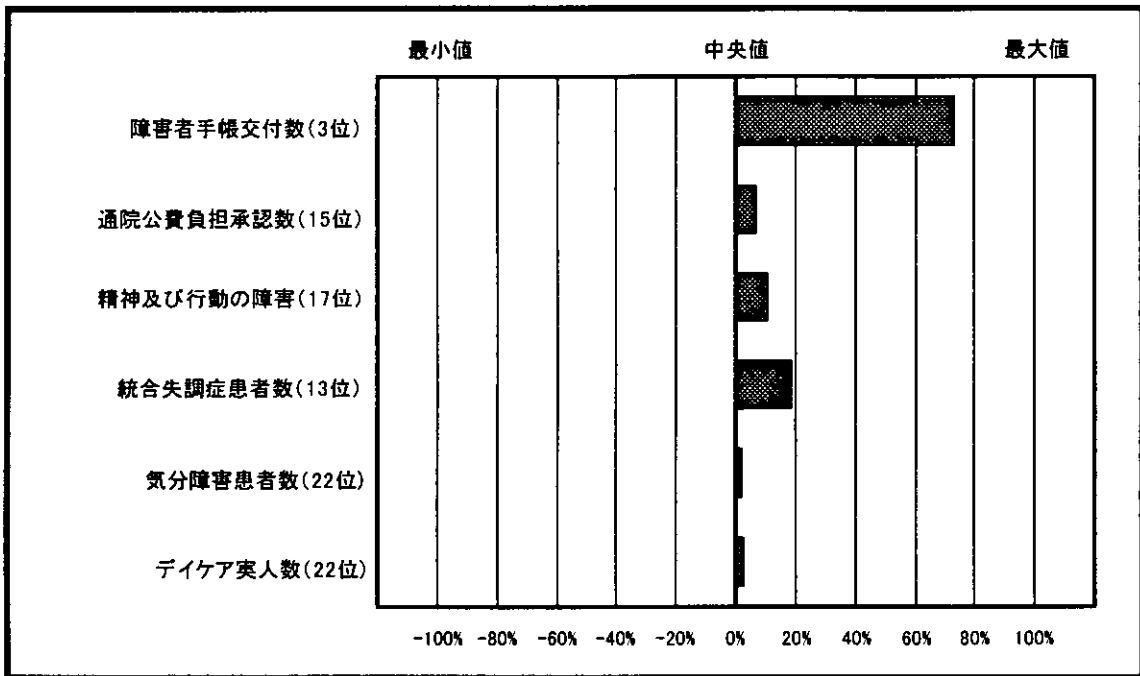
## ●上位指標（1位～3位）

- 外来指標 障害者手帳交付数（3位）
- 入院・在院指標 1年以内社会復帰率（3位）
- 社会復帰指標 生活訓練施設（3位）、地域生活支援センター（2位）
- 地域・行政関連指標 1人当たりの精神衛生費（3位）
- その他の指標 なし

## ●下位指標（45位～47位）

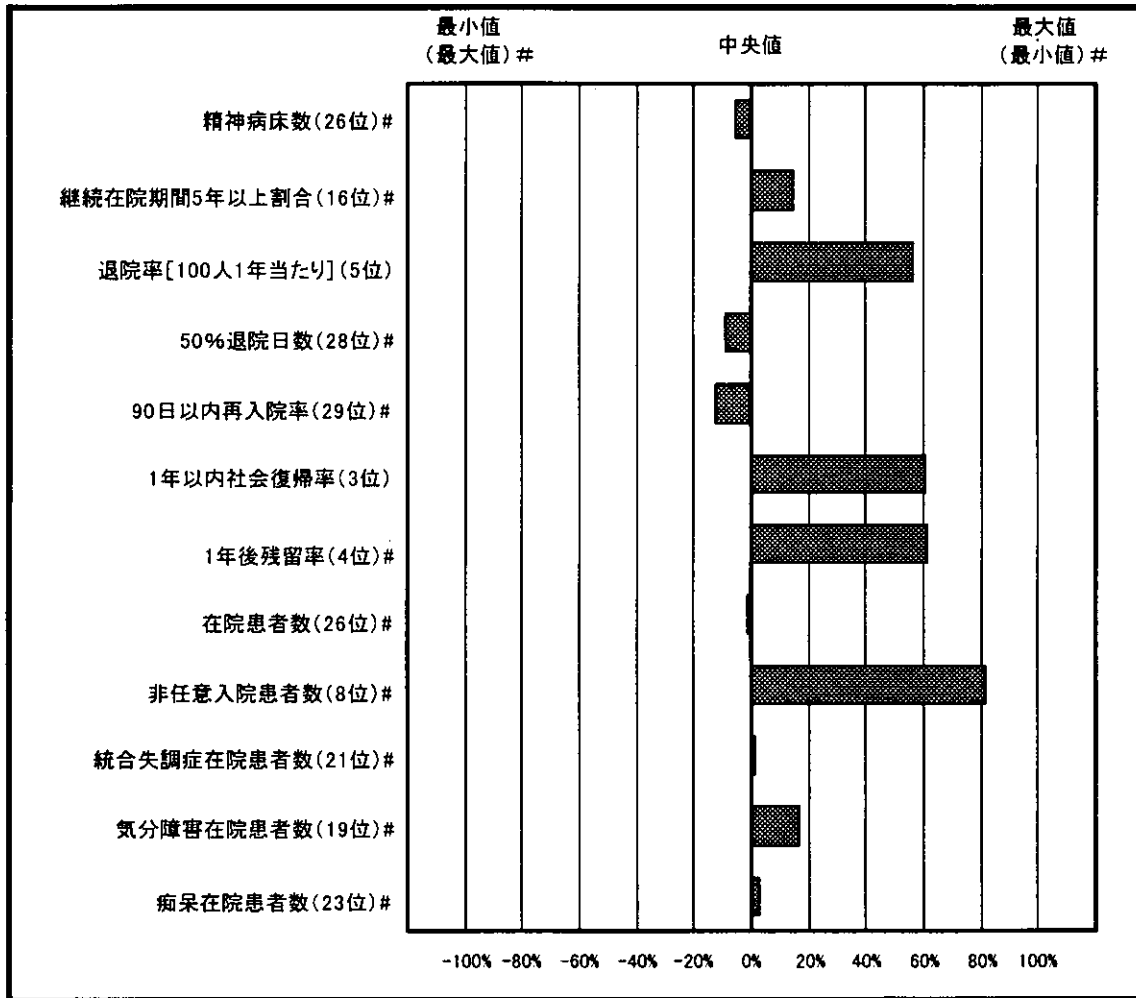
- 外来指標 なし
- 入院・在院指標 なし
- 社会復帰指標 なし
- 地域・行政関連指標 なし
- その他の指標 なし

## 外来指標



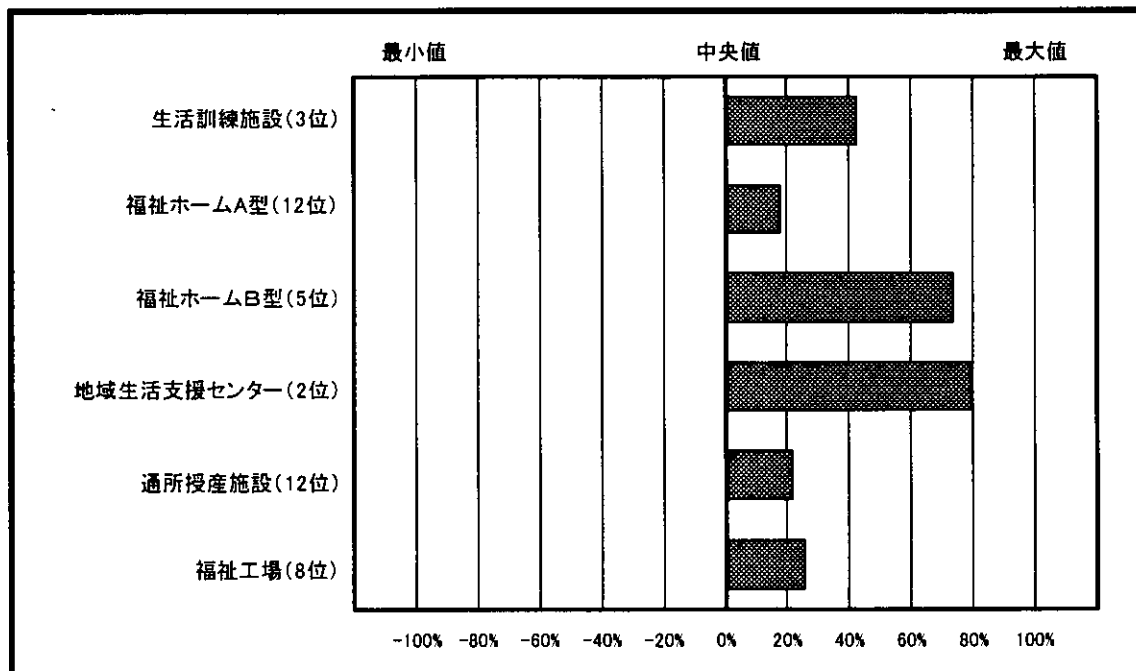


## 入院・在院指標

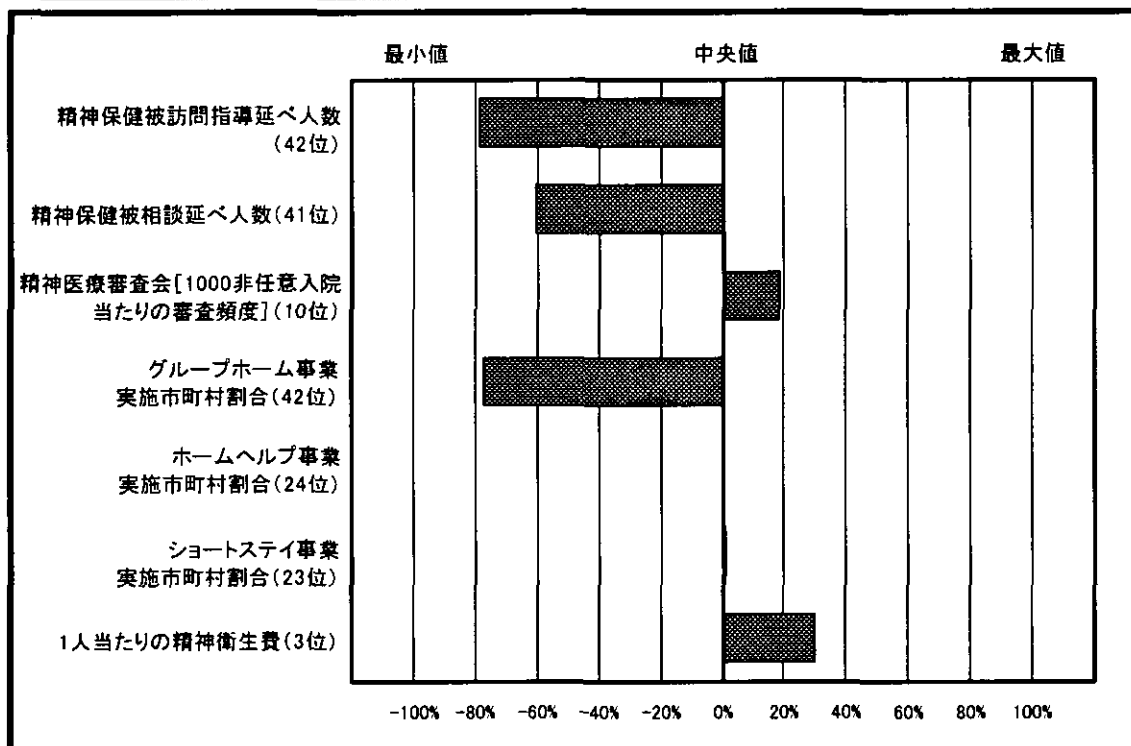


# : 中央値より値が少ない方がプラスになっている

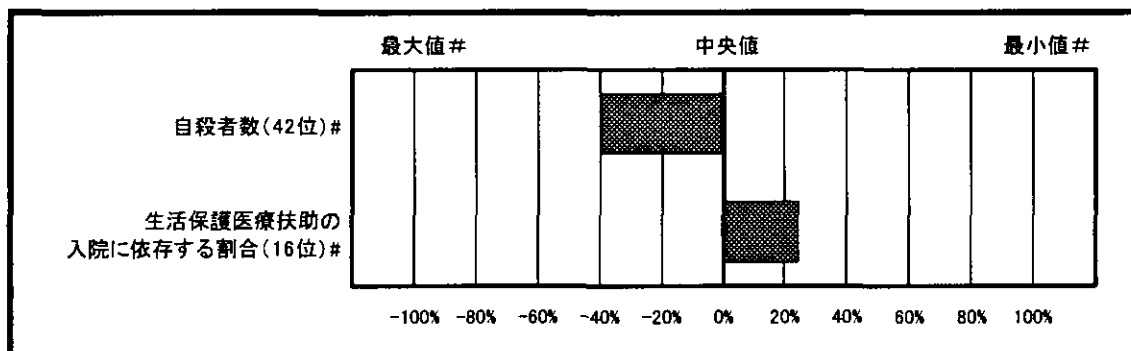
## 社会復帰指標



## 地域・行政関連指標



## その他の指標

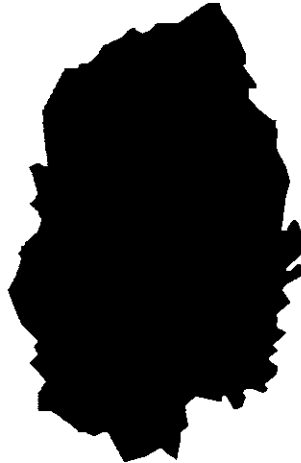


# : 中央値より値が少ない方がプラスになっている

## 精神保健医療福祉の現況

指標名	項目	青森県	全国中央値	
外来指標	精神障害者手帳交付数(対万人)	33.0	18.2	
	精神障害者通院医療費公費負担承認数(対万人)	39.6	36.5	
	デイケア実人数(対万人)	4.6	4.2	
入院・在院指標	精神病床数(対万人)	31.8	30.3	
	継続在院期間5年以上の割合(%)	39.9	41.4	
	退院率〔100人1年当たり〕(人)	116.0	86.0	
	50%退院日数(日)	66.2	63.7	
	退院後90日以内の再入院率(%)	16.3	15.6	
	1年以内の社会復帰率(%)	82.3	73.8	
	1年後残留率(%)	9.8	14.1	
	在院患者数(対万人)	28.7	28.2	
	非任意入院患者数(対万人)	6.4	10.0	
	統合失調症在院患者数(対万人)	17.8	18.1	
	気分障害在院患者数(対万人)	1.68	1.82	
	痴呆在院患者数(対万人)	4.34	4.44	
社会復帰指標	生活訓練施設数(対100万人)	5.43	2.25	
	福祉ホームA型施設数(対100万人)	2.04	1.04	
	福祉ホームB型施設数(対100万人)	2.04	0.29	
	地域生活支援センター施設数(対100万人)	10.18	3.94	
	通所授産施設数(対100万人)	3.39	1.98	
	福祉工場数(対100万人)	0.68	0	
地域・行政 関連指標	精神保健被訪問指導延べ人数(対万人)	7.0	16.6	
	精神保健被相談延べ人数(対万人)	52.0	98.1	
	精神医療審査会(1000非任意入院当たりの審査頻度)	11.34	5.52	
	グループホーム事業実施市町村割合(%)	14.9	40.5	
	ホームヘルプ事業実施市町村割合(%)	59.7	59.7	
	ショートステイ事業実施市町村割合(%)	20.9	20.3	
	精神衛生費	地方財政歳出総額(百万円)	919,623	843,721
		精神衛生費(百万円)	2,873	1,962
		精神衛生費割合(%)	0.28	0.20
		1人当たり(円)	1,799.8	965.6
国民医療費 (精神及び 行動の障害)	入院(億円)	166.6	204.0	
	入院外(億円)	51.7	59.4	
その他の指標	自殺者数(対万人)	2.88	2.33	
	生活保護医療扶助の入院に依存する割合(%)	35.5	40.7	

# 岩手県



人口 1,413千人  
 面積 15,278.53 km<sup>2</sup>  
 市町村数 58

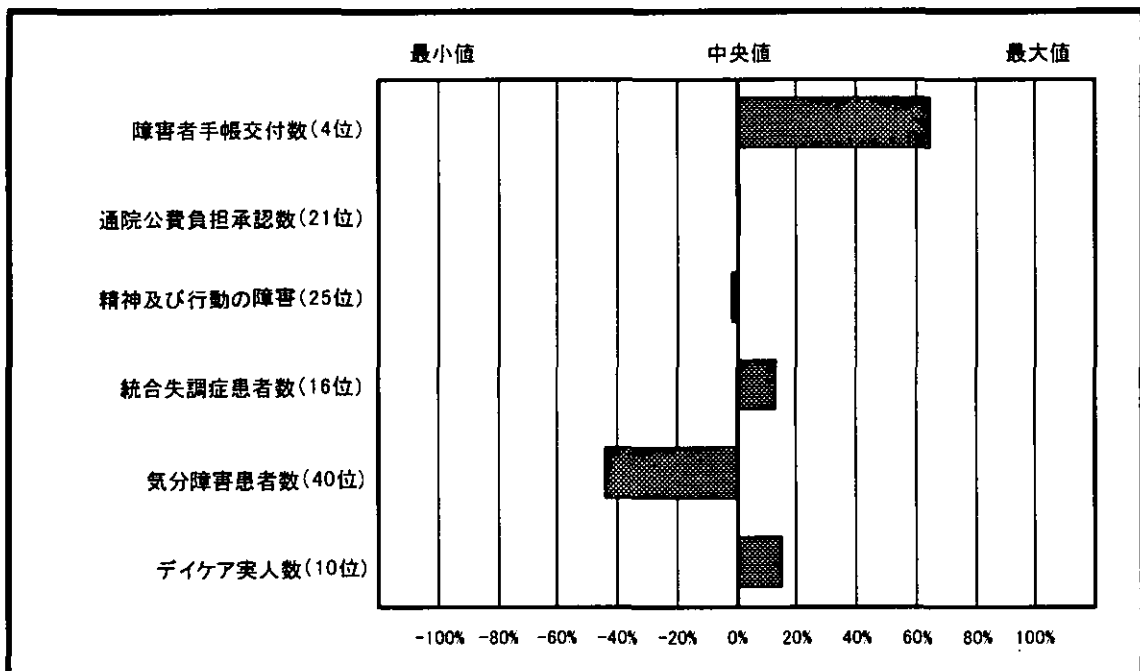
## ●上位指標 (1位～3位)

- 外来指標 なし
- 入院・在院指標 なし
- 社会復帰指標 なし
- 地域・行政関連指標 ショートステイ事業実施市町村割合 (3位)
- その他の指標 なし

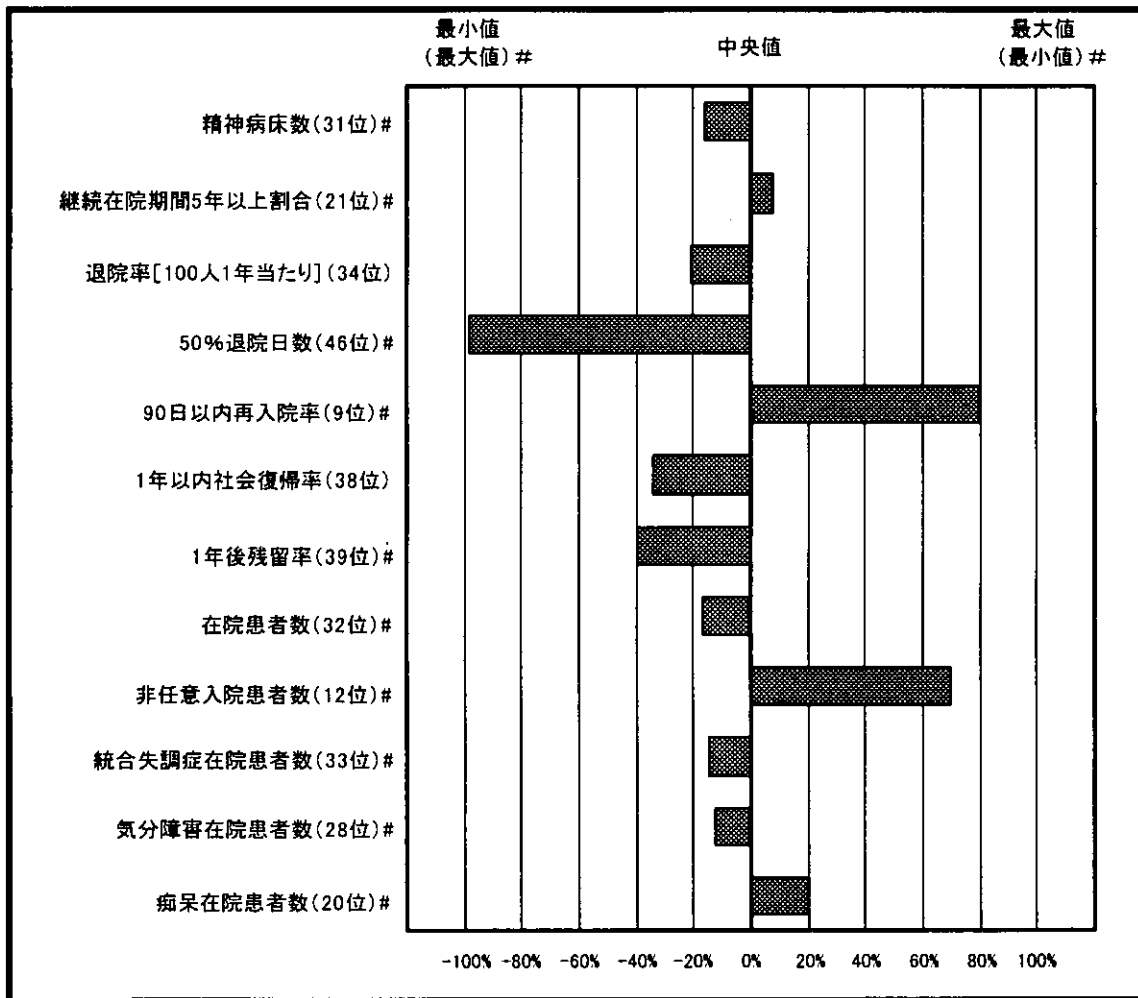
## ●下位指標 (45位～47位)

- 外来指標 なし
- 入院・在院指標 50%退院日数 (46位)
- 社会復帰指標 なし
- 地域・行政関連指標 なし
- その他の指標 自殺者数 (45位)

## 外来指標

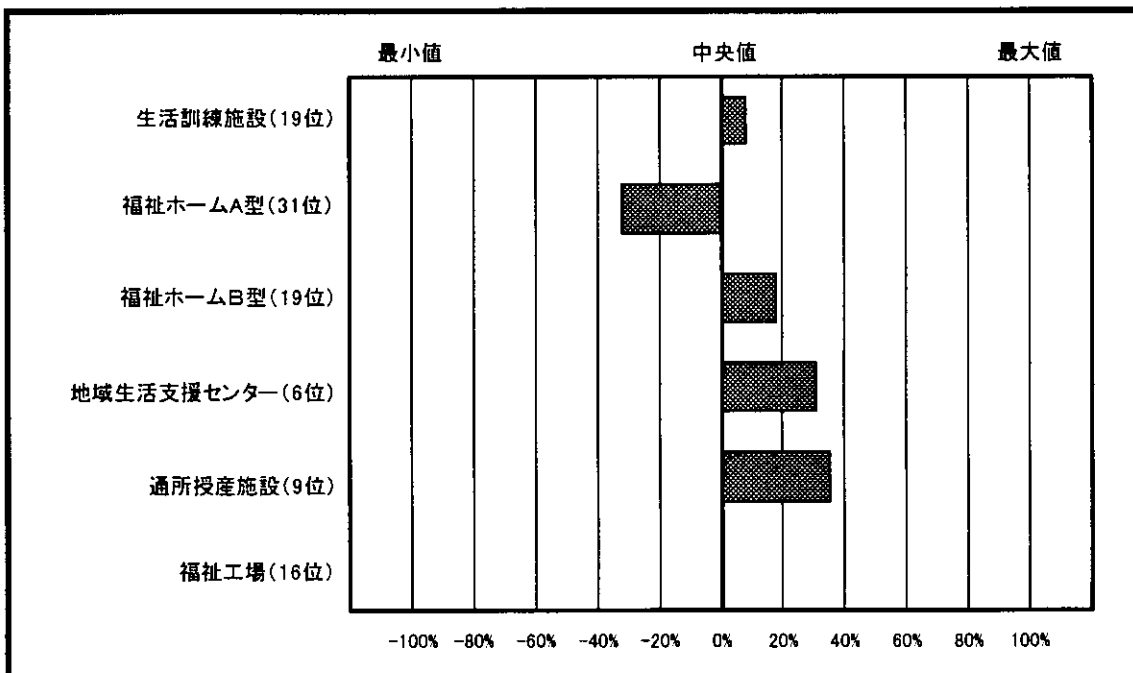


## 入院・在院指標

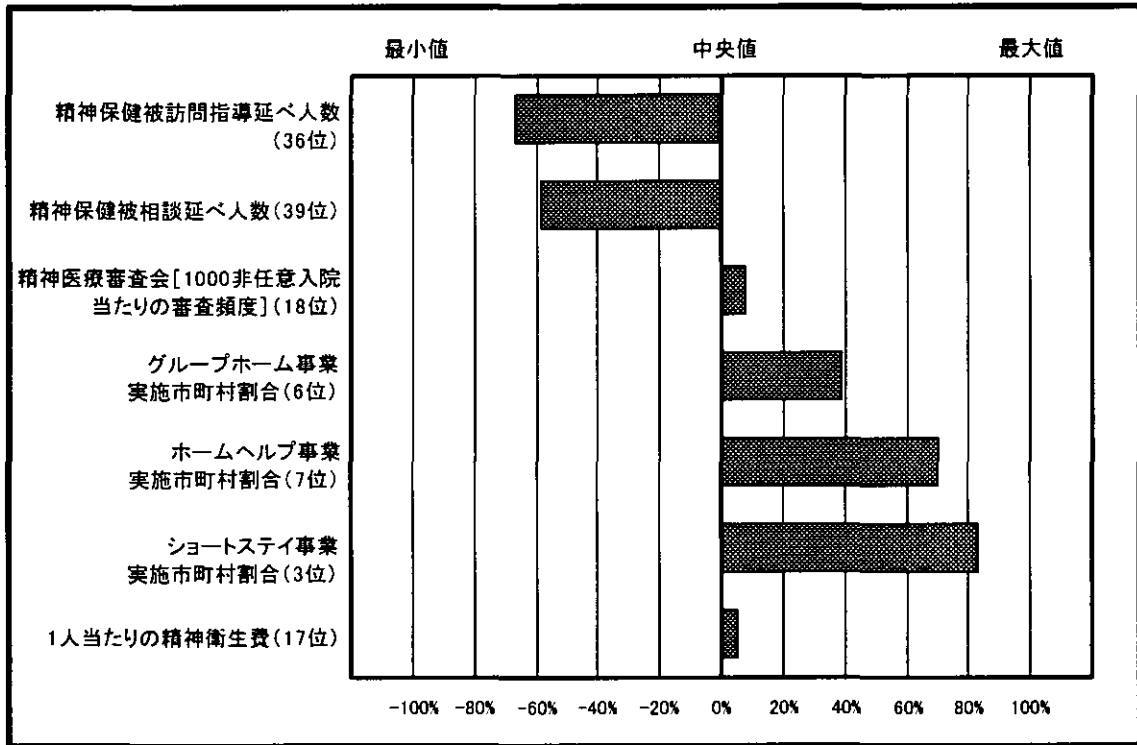


# : 中央値より値が小さい方がプラスになっている

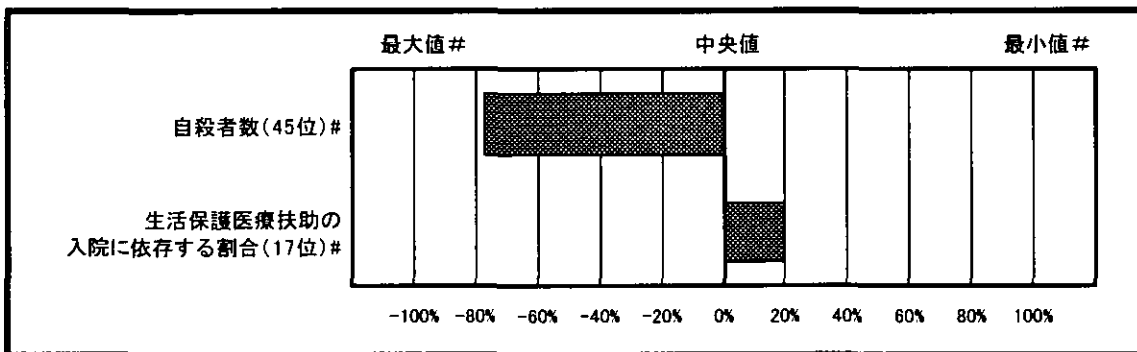
## 社会復帰指標



## 地域・行政関連指標



## その他の指標



# : 中央値より値が少ない方がプラスになっている

## 精神保健医療福祉の現況

指標名	項目	岩手県	全国中央値	
外来指標	精神障害者手帳交付数(対万人)	31.3	18.2	
	精神障害者通院医療費公費負担承認数(対万人)	37.0	36.5	
	デイケア実人数(対万人)	6.4	4.2	
入院・在院指標	精神病床数(対万人)	34.6	30.3	
	継続在院期間5年以上の割合(%)	40.5	41.4	
	退院率〔100人1年当たり〕(人)	80.0	86.0	
	50%退院日数(日)	91.5	63.7	
	退院後90日以内の再入院率(%)	10.7	15.6	
	1年以内の社会復帰率(%)	70.1	73.8	
	1年後残留率(%)	17.8	14.1	
	在院患者数(対万人)	32.5	28.2	
	非任意入院患者数(対万人)	7.0	10.0	
	統合失調症在院患者数(対万人)	20.7	18.1	
	気分障害在院患者数(対万人)	2.04	1.82	
	痴呆在院患者数(対万人)	3.76	4.44	
	社会復帰指標	生活訓練施設数(対100万人)	2.83	2.25
福祉ホームA型施設数(対100万人)		0.71	1.04	
福祉ホームB型施設数(対100万人)		0.71	0.29	
地域生活支援センター施設数(対100万人)		6.37	3.94	
通所授産施設数(対100万人)		4.25	1.98	
福祉工場数(対100万人)		0	0	
地域・行政 関連指標	精神保健被訪問指導延べ人数(対万人)	8.4	16.6	
	精神保健被相談延べ人数(対万人)	54.1	98.1	
	精神医療審査会(1000非任意入院当たりの審査頻度)	8.03	5.52	
	グループホーム事業実施市町村割合(%)	63.8	40.5	
	ホームヘルプ事業実施市町村割合(%)	87.9	59.7	
	ショートステイ事業実施市町村割合(%)	86.2	20.3	
	精神衛生費	地方財政歳出総額(百万円)	933,714	843,721
		精神衛生費(百万円)	1,745	1,962
		精神衛生費割合(%)	0.17	0.20
		1人当たり(円)	1,107.2	965.6
国民医療費 (精神及び 行動の障害)	入院(億円)	180.8	204.0	
	入院外(億円)	42.9	59.4	
その他の指標	自殺者数(対万人)	3.40	2.33	
	生活保護医療扶助の入院に依存する割合(%)	36.4	40.7	

# 宮城県



人口 2,371 千人  
 面積 7,285.27 km<sup>2</sup>  
 市町村数 69

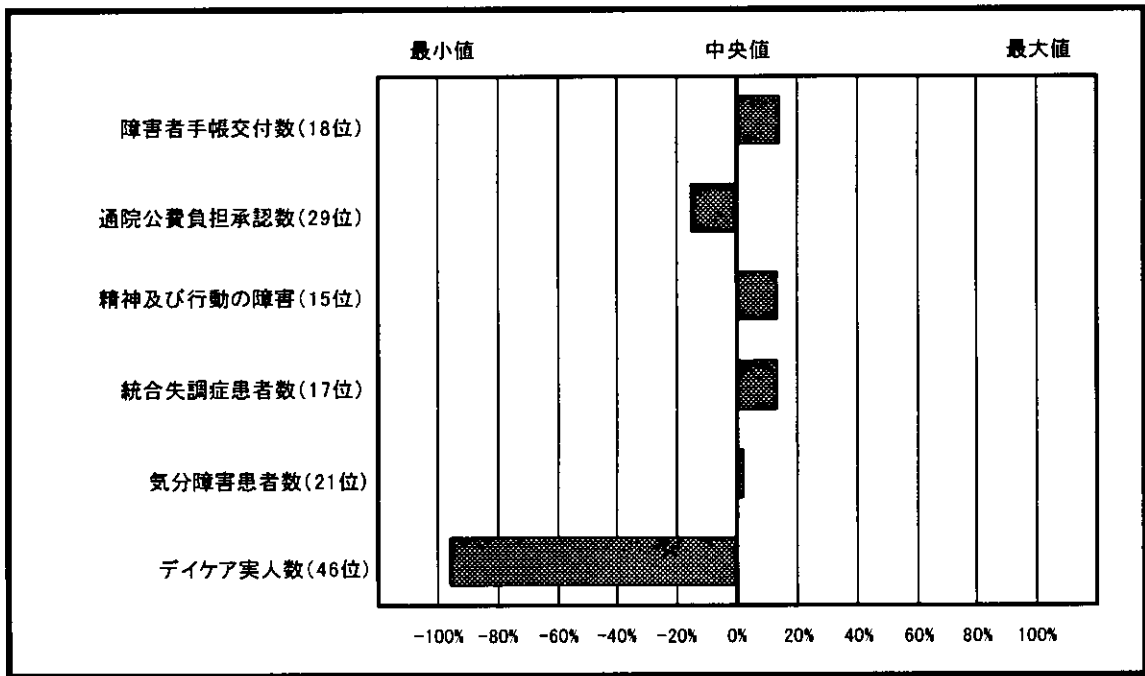
## ●上位指標（1位～3位）

- 外来指標 なし
- 入院・在院指標 非任意入院患者数（3位）
- 社会復帰指標 なし
- 地域・行政関連指標 なし
- その他の指標 なし

## ●下位指標（45位～47位）

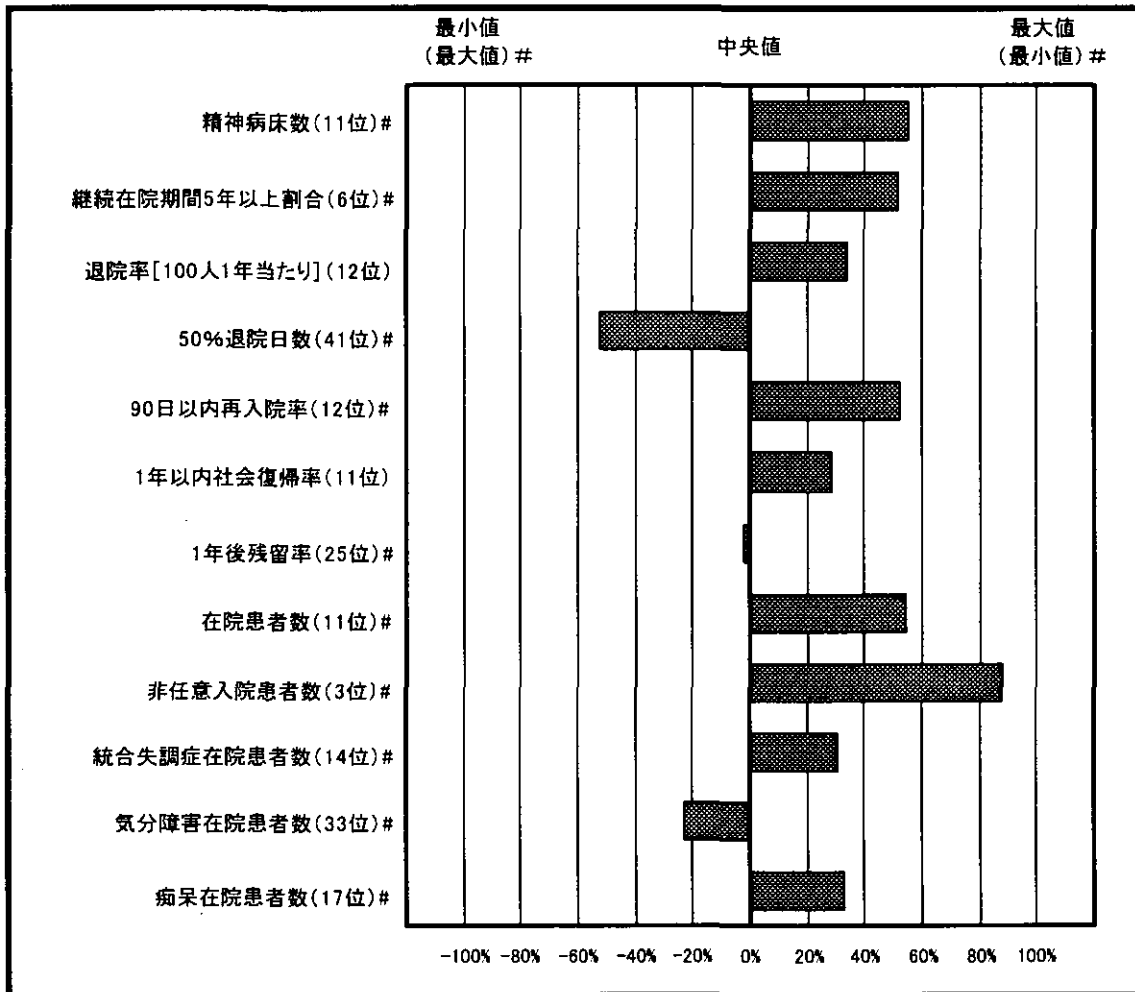
- 外来指標 デイケア実人数（46位）
- 入院・在院指標 なし
- 社会復帰指標 なし
- 地域・行政関連指標 精神保健被相談延べ人数（45位）
- その他の指標 なし

## 外来指標



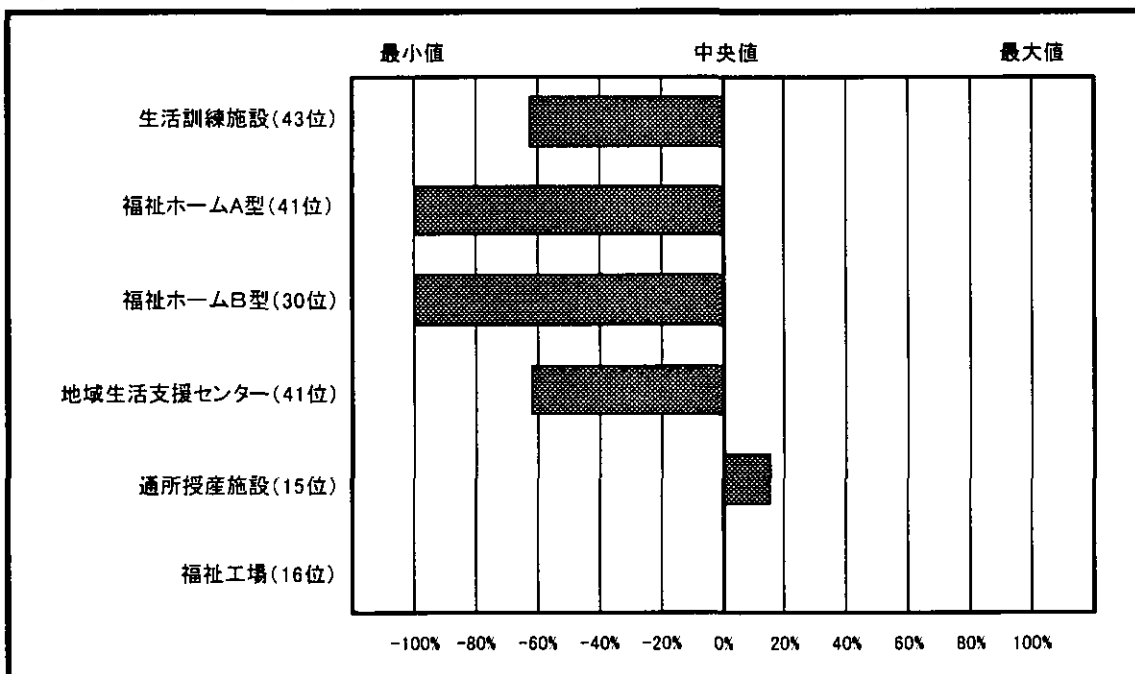


## 入院・在院指標

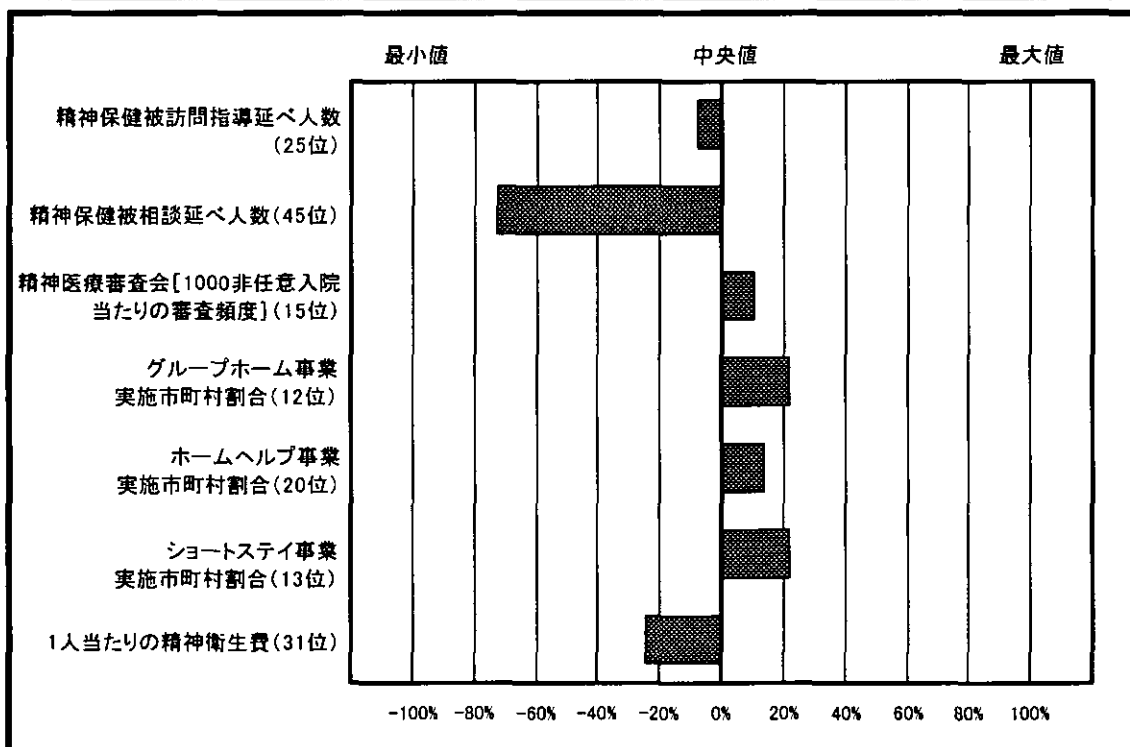


# : 中央値より値が少ない方がプラスになっている

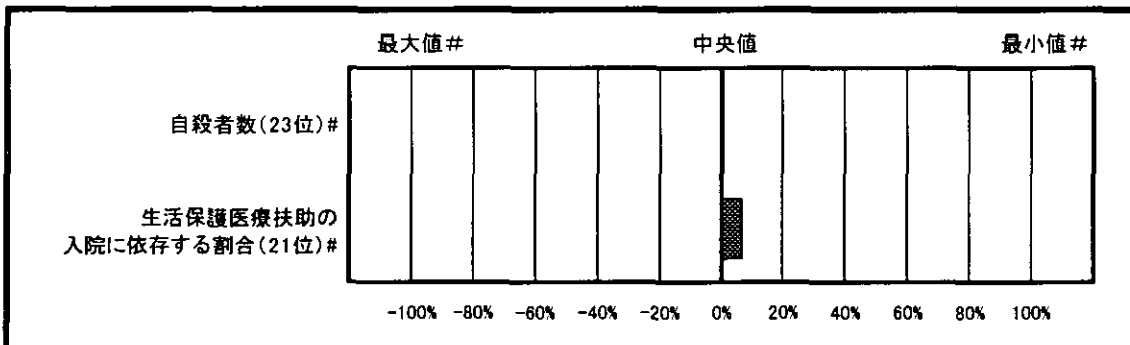
## 社会復帰指標



## 地域・行政関連指標



## その他の指標

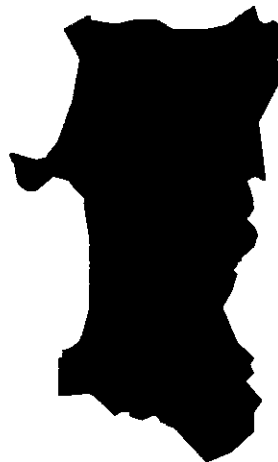


# : 中央値より値が少ない方がプラスになっている

## 精神保健医療福祉の現況

指標名	項目	宮城県	全国中央値	
外来指標	精神障害者手帳交付数（対万人）	21.0	18.2	
	精神障害者通院医療費公費負担承認数（対万人）	33.0	36.5	
	デイケア実人数（対万人）	1.7	4.2	
入院・在院指標	精神病床数（対万人）	22.6	30.3	
	継続在院期間5年以上の割合（％）	36.0	41.4	
	退院率（100人1年当たり）（人）	104.0	86.0	
	50％退院日数（日）	78.6	63.7	
	退院後90日以内の再入院率（％）	12.4	15.6	
	1年以内の社会復帰率（％）	77.8	73.8	
	1年後残留率（％）	14.3	14.1	
	在院患者数（対万人）	21.0	28.2	
	非任意入院患者数（対万人）	6.2	10.0	
	統合失調症在院患者数（対万人）	12.5	18.1	
	気分障害在院患者数（対万人）	2.21	1.82	
	痴呆在院患者数（対万人）	3.32	4.44	
社会復帰指標	生活訓練施設数（対100万人）	0.84	2.25	
	福祉ホームA型施設数（対100万人）	0	1.04	
	福祉ホームB型施設数（対100万人）	0	0.29	
	地域生活支援センター施設数（対100万人）	2.11	3.94	
	通所授産施設数（対100万人）	2.95	1.98	
	福祉工場数（対100万人）	0	0	
地域・行政 関連指標	精神保健被訪問指導延べ人数（対万人）	15.7	16.6	
	精神保健被相談延べ人数（対万人）	43.0	98.1	
	精神医療審査会（1000非任意入院当たりの審査頻度）	8.85	5.52	
	グループホーム事業実施市町村割合（％）	53.6	40.5	
	ホームヘルプ事業実施市町村割合（％）	65.2	59.7	
	ショートステイ事業実施市町村割合（％）	37.7	20.3	
	精神衛生費	地方財政歳出総額（百万円）	843,721	843,721
		精神衛生費（百万円）	1,186	1,962
		精神衛生費割合（％）	0.22	0.20
		1人当たり（円）	821.0	965.6
	国民医療費 （精神及び 行動の障害）	入院（億円）	197.1	204.0
入院外（億円）		85.6	59.4	
その他の指標	自殺者数（対万人）	2.33	2.33	
	生活保護医療扶助の入院に依存する割合（％）	39.2	40.7	

# 秋田県



人口 1,184 千人  
面積 11,612.22 km<sup>2</sup>  
市町村数 69

## ●上位指標（1位～3位）

- 外来指標 なし
- 入院・在院指標 なし
- 社会復帰指標 生活訓練施設（2位）
- 地域・行政関連指標 なし
- その他の指標 なし

## ●下位指標（45位～47位）

- 外来指標 なし
- 入院・在院指標 90日以内再入院率（46位）、気分障害在院患者数（45位）
- 社会復帰指標 なし
- 地域・行政関連指標 なし
- その他の指標 自殺者数（47位）

## 外来指標

